

アートで社会を考えるワークショップ

君の中にいるヒーロー a hero lies in you



●参加費：無料 ●対象：小学3～5年生

※ワークショップ概要・お申し込み方法などの詳細は裏面に記載

アーティスト 山本高之 × WiCAN
千葉アートネットワーク・プロジェクト

ワークショップについて

「ヒーロー」とは、いったいどんなものなのでしょうか？そして、そのヒーローはどんなものに立ち向かっていくのでしょうか？このワークショップを通して、自分が感じる気持ちを手掛かりに、身近な出来事について考え、表現しましょう。身の回りのささいなことから社会の大きな問題まで、大学生と共にコミュニケーションを重ねながら、オリジナルのヒーロー像を作っていきます。コスチュームを制作し、ストーリーを組み立て、自分だけのヒーローショーを発表しましょう。その中で、簡単には解決できない現実の社会問題にどう向き合っていくのか、アートを通じて学べるかもしれません。

- ワークショップ企画名：(君の中にいる) ヒーロー ～ a hero (lies in you) ～
- 講師：山本高之 ●主催：WiCAN ●ファシリテーター：WiCAN メンバー（千葉大学の学生）
- ワークショップ実施期間：2月20日～3月13日
- 開催方法：オンライン（Zoom）、発表日（13日）は対面を予定（場所：千葉市美術館）
- 参加費：無料 ●対象：小学校3、4、5年生 ●定員：5名（要予約）
- 申込方法：右のQRコードを読み取り、Google フォームにてお申し込み下さい
URL：<https://bit.ly/3gm2eHy>
- 申込締め切り：2022年2月19日まで
- お問い合わせ：2021wican@gmail.com



申し込みフォーム
QRコード

スケジュール

- 募集：2月19日まで
- 大学生とのミーティング（途中休憩あり）
2/20（日） 10:00～12:00（Zoom）
2/27（日） 10:00～12:00（Zoom）
3/6（日） 10:00～12:00（Zoom）
発表のための準備（アイデア出し・制作など）
- ワークショップ発表
3/13（日） 時間未定（千葉市美術館にて対面）

山本高之

1974年愛知県生まれ。愛知教育大学大学院修了後、渡英。チェルシー・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザインでM.A.取得。小学校教員の経験をもとに教育に関するアート活動を行う。主な個展として「山本高之 Children of men」（アトラボあいち2017年）などがある。過去にはワークショップ「どんな地獄へ行くのかな」などを実施している。



参加条件

- ①ワークショップでZoomを使用するため、通信環境・アプリケーション等のご準備をお願いいたします。
- ②ワークショップでは工作を行うため、材料等の準備のご協力をお願いいたします。
- ③このワークショップは映像として記録し、山本高之の作品や千葉大学の研究発表に用います。そのため、お子様の顔を含む映像の記録・使用について同意をお願いいたします。
- ④このワークショップは大学生との対話を経ていくことで、子どもたちが学ぶことを目的としています。そのため、すべてのワークショップ実施日に参加していただくことに同意をお願いいたします。（日時変更は応相談）

WiCANについて

千葉アートネットワークプロジェクト（WiCAN）は千葉大学教育学部准教授神野真吾を代表とし、千葉大学教育学部芸術学研究室、千葉大学の授業である「文化をつくる」「アート・コミュニケーション」の受講生や千葉市美術館などが関わる組織。2003年に発足。社会においてアートの意味を発信する活動を行っている。

HP：<http://www.wican.org/>